

愛知県感染症情報

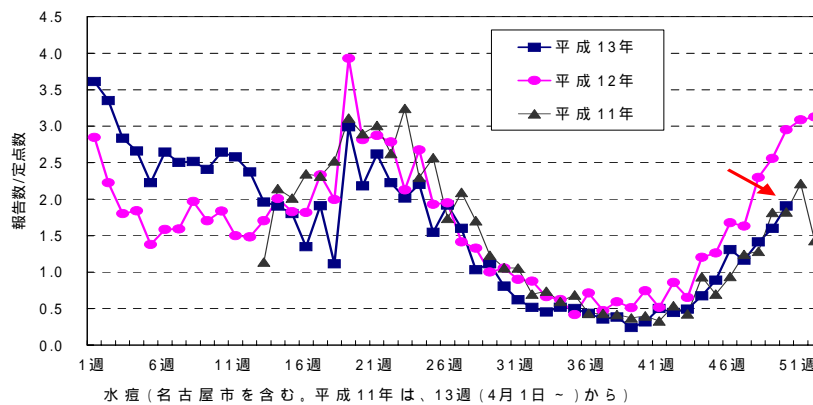
平成 13 年第 50 週 (12 月第 2 週)

(コメント)

感染性胃腸炎、水痘はピークをむかえていますので注意してください。
インフルエンザは豊橋で流行が見られます。

A 群溶血性レンサ球菌咽頭炎は引き続き流行中です。これらについての詳しいことは、愛知県衛生研究所のホームページ

(<http://www.pref.aichi.jp/eiseiken/>) をご覧ください。



(定点の先生方からのコメント)

- 尾張西部地区
 - ・ 感冒性腸炎が急増。
(一宮市 あさのこどもクリニック)
 - ・ 病原性大腸菌感染者 O1 (1 歳男、3 歳男、10 歳男、40 歳女)、O25 2 歳女、O153 (2 歳女、8 歳女)、O86a (7 歳男、9 歳男)
(尾西市 城後小児科)
 - ・ 嘔吐、腹痛、頭痛を主訴とする胃腸炎がはやっていますが、下痢、鼻水を主訴とするものも見られる様になりました。溶連菌の流行が続いています。水痘も散発しています。
(犬山市 武内医院)
 - ・ 急性胃腸炎多発、嘔吐、発熱のみの患者多し。下痢の患者は少ない。
(岩倉市 なかよしこどもクリニック)
 - ・ 感染性胃腸炎、水痘、流行性耳下腺炎が流行しています。
(江南市 みやぐちこどもクリニック)

● 西三河地区

- ・ RSVテストパック* 陽性（9ヶ月女、2ヶ月女、1歳11ヶ月女、1歳5ヶ月男）。マイコプラズマ感染 4歳女
（豊田市 星ヶ丘たなかこどもクリニック）

RSVテストパック*：RSウイルスによる乳幼児呼吸器感染症の判定に使用される。

- ・ 水痘症散発。マイコプラズマ肺炎 11歳女。溶連菌感染症あり
（豊田市 やふそ小児科）
- ・ ロタウイルス（+）2歳7ヶ月男。
嘔吐下痢症（ウイルス性？）多し、嘔吐はアセトン血性嘔吐症を伴うもの多し。手足口病20歳代女は、6歳男の母親で昨年も子どもから感染、発症した。4歳女の伝染性紅斑は母も感染、発症した。
（岡崎市 小児科延寿堂杉浦医院）
- ・ 嘔吐、下痢を主症状とするカゼ？が多い。
（岡崎市 花田こどもクリニック）
- ・ 病原性大腸菌（O111 VT（-）2歳男、O1 VT（-）5歳女及び2歳男）。カンピロバクター 8歳男。
病原性大腸菌O6 VT（-）とサルモネラO9 7歳女。
（岡崎市 にいのみ小児科）
- ・ 病原性大腸菌（O25 3ヶ月男、O15 35歳女、O1 7歳男）
（岡崎市 川島小児科水野医院）
- ・ 12月16日（日）は地区の当直でしたがまだインフルエンザ患者は見られません。今までに疑患者数名にクイックA Bを行いましたでしたが全てA Bとも陰性でした。
（岡崎市 粟屋医院）
- ・ 病原性大腸菌 O25 12歳女
（刈谷市 まついこどもクリニック）
- ・ 嘔吐、下痢が急増。溶連菌感染症は終息。
（西尾市 やすい小児科）
- ・ ヘルペス口内炎 3歳女。胃腸カゼが今週も流行。
（西尾市 山岸クリニック）
- ・ マイコプラズマ肺炎（3歳女、4歳女、5歳女2人、7歳女）
感染性胃腸炎はまだ大流行中です。
（三好町 三好町民病院）

● 東三河地区

- ・ インフルエンザ流行中。A型インフルエンザ 4名（すべてワクチ

ン未接種) B型インフルエンザ 8名(4名はワクチン1回済、4名は未接種) A型B型混合感染 5名(3名はワクチン1回済、2名は未接種)

(豊橋市 野村小児科)

- ・ 咽頭結膜熱 4歳男 アデノチェック陽性
(蒲郡市 医療法人鈴木小児科医院)
- ・ 先週に続いて嘔吐及び下痢の感冒が目立つ。
(田原町 かわせ小児科)

(1~3類感染症の発生状況)

報告はありません。

(全数把握の4類感染症の発生状況)

報告はありません。

第48週(11月26日~12月2日)の4類感染症の全国状況

A群溶血性レンサ球菌咽頭炎、感染性胃腸炎、水痘は年末のピークに向け患者報告数の増加が見られている。A群溶血性レンサ球菌咽頭炎の定点当たり報告数は例年の同時期よりやや多くなっており、都道府県別では、山形県で6.7と多くなっている。感染性胃腸炎は、過去10年間で最も流行が大きかった1999年の流行曲線に沿って、定点当たり報告数の増加がみられている。感染性胃腸炎の定点当たり報告数が多くなっているのは、熊本県(23.1)、大分県(22.1)、福岡県(19.2)、山口県(18.6)、宮崎県(17.4)などである。水痘の定点当たり報告数が多くなっているのは鳥取県(4.8)、山形県(4.0)などである。手足口病は香川県で定点当たり2.3の報告がある。伝染性紅斑は非流行期であるが、過去5年間の同時期と比較するとかなり定点当たり報告数が多くなっている。流行性耳下腺炎の定点当たり報告数は、第19週よりここ10年間で最大の定点当たり報告数が持続しており、都道府県別では、石川県(10.4)、富山県(6.2)、沖縄県(5.4)、山形県(4.4)、愛媛県(4.2)などの報告が多くなっている。流行性角結膜炎は、宮崎県で定点当たり報告数5.0と報告が多くなっている。

(Infectious Diseases Weekly Reportより抜粋)

厚生労働省感染症研究所感染症情報センター感染症情報室提供)

ウイルス検査情報

平成13年度感染症発生動向調査のウイルス検査のために、県内26定点及び、豊橋市、豊田市の各1定点の医療機関から平成13年4月1日以降、現在(12月18日)までに530名の患者の検体が当衛生研究所に搬入されました。現在も検査中の検体もありますが、現時点で同定できた結果を、ウイルス検出状況の速報としてお届けします。

主な疾患からのウイルス分離状況は以下の通りです。

1) ヘルパンギーナ

51名の患者検体の検査を行ない、38名からウイルスが分離されました。コクサッキー(Cox)A群が多く分離されており、多い順としてはCoxA8(12名)、CoxA2(7名)、CoxA4(5名)、CoxA10、CoxA5、CoxB4(各3名)となっていますが、その他のウイルスも含めて、前回(10月5日集計)と変わりありません。

2) 手足口病

手足口病との診断名で寄せられた53名の患者検体のうち、29名の検体からCoxA16が(他にはAdeno1(2名)と、Polio2(1名)...ワクチン接種によるもの)検出され、前回報告数(26/47)より増加しました。検出時期は4月から9月に及びました。

3) 咽頭結膜熱

検体が寄せられた25名の患者のうち19名からウイルスが検出されましたが、そのうちの18名からはAdeno-3が、残り1名からはCoxB5が分離されています。

また、Adeno-3は咽頭結膜熱患者検体以外にも、上気道炎(20/60)および流行性角結膜炎(13/75)患者検体からも分離されています。Adeno-3の流行は6月をピークに4月から8月まで流行が続いていました。

4) 無菌性髄膜炎

99名の患者検体の検査を行ない、24名からウイルスが分離されました。このうちecho-6が19名(79%)から検出されたことから、今年夏の無菌性髄膜炎の主な原因ウイルスはecho-6であったと考えられます。その他のウイルスとしてはecho-9、CoxB4、ムンプスが各1名から、Adeno-3が2名から分離されています。

平成 13 年度感染症発生動向調査ウイルス検査情報 (H13.12.18)

表 1 疾患別ウイルス分離状況

	ヘルパンギーナ	手足口病	咽頭結膜熱	無菌性髄膜炎	急性脳炎	流行性角結膜炎	感染性胃腸炎	インフルエンザ	上気道炎	下気道炎	その他	合計
患者数	51	53	25	99	14	75	39	27	61	18	68	530
Polio 2		1										1
Cox.A 2	7											7
Cox.A 4	5											5
Cox.A 5	3											3
Cox.A 8	12											12
Cox.A10	3								1			4
Cox.A16		29										29
Cox.B 3	1											1
Cox.B 4	3			1					1			5
Cox.B 5	1		1						4		2	8
echo- 6	1			19			1		3		1	25
echo- 9				1							1	2
Flu. B								12				12
Mumps Virus				1								1
Rota A GROUP							2					2
NLV G 2							1					1
Adeno- 1		2							1	1	1	5
Adeno- 2	1										1	2
Adeno- 3	1		18	2		13			20	1	2	57
HSV-1						1						1
合計	38	32	19	24		14	4	12	30	2	8	183

NLV G 2=Norwalk Like Virus Genogroup 2

表2 月別ウイルス分離状況

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	合計
患者数	37	67	140	119	57	43	36	22	6	530
Polio 2		1								1
Cox.A 2			5	2						7
Cox.A 4			4	1						5
Cox.A 5			1	2						3
Cox.A 8			8	4						12
Cox.A10			4							4
Cox.A16	3	2	14	4		6				29
Cox.B 3			1							1
Cox.B 4			2	2		1				5
Cox.B 5			6		1	1				8
echo- 6		2	8	13	1		1			25
echo- 9		1	1							2
Flu. B		12								12
Mumps		1								1
Rota A GROUP	1	1								2
NLV G 2			1							1
Adeno- 1	1	1	1	2						5
Adeno- 2			1		1					2
Adeno- 3	5	11	22	11	8					57
HSV-1				1						1
合計	10	32	79	42	11	8	1			183

NLV G 2=Norwalk Like Virus Genogroup 2